

JMC「包括保険 WEB サービス」利用規約

(規約の範囲)

第1条 この規約は、日本機械輸出組合(以下「組合」とします。)が提供する第2条に規定する「包括保険 WEB サービス」の利用に際し適用されます。

(対象となるサービス)

第2条 本規約が対象とする「包括保険 WEB サービス」とは、組合が本規約に従ってインターネットを利用して提供する以下のサービスをいいます。

(1) WEB 申請サービス

(申込依頼書及び変更申請依頼書情報の作成、送信関連)

(2) 情報提供サービス

(照合用データ、確定データ、請求データ提供関連)

(利用者の登録)

第3条 本サービスの利用は、予め組合にユーザーID の登録申請を行い、組合よりユーザーID 及びパスワードの発行を受けた者(以下「利用者」といいます。)に限ります。

(ユーザーID 及びパスワードの管理)

第4条 利用者は、登録したユーザー情報に変更が生じた場合、速やかにデータの修正を行うものとします。

- 2 利用者は、会員登録手続後は、ユーザーID 及びパスワードの管理・使用についての一切の責任を負うものとします。
- 3 利用者は、ユーザーID 及びパスワードを第三者に漏洩、譲渡をしてはならず、また、第三者に漏れることのないよう厳重に管理するものとします。
- 4 利用者は、ユーザーID 及びパスワードの管理不十分、使用上の過誤、第三者の不正使用等に起因及び関連して組合及び第三者に生じた全ての損害、損失、費用等(以下併せて「損害等」といいます。)について、全て責任を負うものとし、組合は一切責任を負いません。
- 5 利用者は、ユーザーID 及びパスワードを忘れたことにより本サービスを利用できなくなった場合は、その旨を組合に届け出た上で、再度会員登録をするものとします。
- 6 利用者は、ユーザーID 及びパスワードを盗まれたり、第三者に使用されていることを知った場合には、直ちにその旨を、組合に連絡するとともに、組合からの指示がある場合にはこれに従うものとします。

(利用者確認等)

第5条 組合は、本サービスの利用の際に入力されたユーザーID及びパスワードが組合に登録されていること及びそれらが一致していることを確認することにより、正当な利用者による本サービスの利用であるとみなします。

- 2 組合が前項に従った利用者確認に基づき本サービスを提供した場合及び当該サービスの利用に基づき株式会社日本貿易保険(NEXI)との保険契約が成立した場合には、当該ユーザーID及びパスワードの不正利用その他の事故があっても、組合は本サービスの提供、利用及び保険契約を有効なもの扱い、これに起因又は関連して利用者及び第三者に生じた損害等については一切責任を負いません。

(サービス提供時間)

第6条 本サービスの提供時間は、組合の営業日(土曜日、日曜日、国民の祝日、年末年始を除く。)の午前8時から午後6時までとします。また、組合の営業日午後3時までに組合員が本サービスにて申込依頼手続を完了したことを組合が確認した場合には、組合は組合の翌営業日に日本貿易保険へ当該申込依頼案件の申込等を行うものとします。ただし、詳細は別途WEB上等に掲載するサービス時間のおりとし、利用者は、本サービスの利用に際し当該サービス提供時間等を確認の上、本サービスを利用するものとし、組合は当該サービス提供時間に従ってサービスの提供、申込依頼の受付にかかる処理を行ったことによって生じた利用者の損害等について、一切責任を負いません。

- 2 申込依頼内容、入力項目に不備、入力ミス等があった場合は、日本貿易保険への申込等が遅れる場合があることを利用者は予め承諾し、組合は当該遅れにより生じた利用者の損害等について一切責任を負いません。

(包括保険WEBサービスの中断、停止)

第7条 組合は次のいずれかに該当する場合には、利用者へ事前に連絡することなく、サービスの提供を中断又は停止することがあります。この場合、組合は可能な限り速やかに本サービスの復旧に努めるものとし、これに起因又は関連して生じた損害等について、組合は一切責任を負わないものとします。

- (1) システムの保守、点検整備、サーバー運用上のトラブルによる本サービス提供の中断、停止
- (2) 火災、停電又は電気通信事業者の回線障害等によりサービスの提供が出来なくなった場合
- (3) 地震、噴火、洪水、津波等の天災によりサービスの提供が出来なくなった場合
- (4) 戦争、暴動、騒乱、労働争議等によりサービスの提供が出来なくなった場合
- (5) その他、本サービスの運用又は管理上若しくは技術上やむを得ず一時的な中断及び停止する必要があると組合が判断した場合

- 2 組合は、利用者が次のいずれかに該当すると認められる場合には、当該利用者に対して事前に通知し、当該利用者による本サービスの利用の停止または制限をすることができるものとします。ただし、緊急を要する場合には事前に通知することなく当該利用者による本サービスの利用を停止または制限することができるものとします。
- (1) 本サービスの不正利用、情報の改ざん、組合または第三者の著作権その他の知的財産権若しくは財産的権利の侵害、コンピュータウィルスの送付その他利用者が公序良俗に反する目的で本サービスを利用した場合又は利用しようとした場合
 - (2) 組合による本サービスの提供に支障を及ぼした場合又は支障を及ぼすおそれがある場合。

(解除等)

第8条 利用者は、本サービスの利用を中止しようとする場合には組合にその旨を書面により届け出るものとします。当該手続が完了した時点で、組合は当該利用者のユーザーID登録を抹消し、当該利用者に対する本サービスの提供を終了するものとします。

- 2 組合は、利用者に対して本サービスの提供を中止しようとする場合には、当該利用者に対し、その届出住所に宛てて解約の通知を行います。当該通知が利用者に到達した時点で、組合は当該利用者のユーザーID登録を抹消し、当該利用者に対する本サービスの提供を終了するものとします。当該通知が延着した場合又は到着しなかった場合(受領拒否の場合を含む。)は、通常到達すべき時に到達したものとみなします。
- 3 前項に拘らず、利用者が次条に定める禁止行為を行った場合には、組合は通知、催告することなく、直ちに当該利用者のユーザーID登録を抹消し、当該利用者に対する本サービスの提供を終了するものとします。

(禁止行為)

第9条 利用者は、本サービスを利用するにあたり、次の各号に該当する行為をしてはならないものとします。

- (ア) 他人名義若しくは虚偽のユーザーID及びパスワードを使用して本サービスを利用する行為
- (イ) 虚偽の申込依頼等をする行為
- (ウ) 本サービスにアクセスして情報を改ざんする行為
- (エ) 本サービスに有害なコンピュータウィルス等を送信又は書き込む行為その他、本サービスの提供及び運営を妨げる行為
- (オ) 本サービスに掲載されている著作権その他の知的財産権を侵害する行為
- (カ) 本規約に違反する行為
- (キ) 前各号のほか組合が不適切と認めた行為

(著作権等)

第 10 条 本サービスで利用するデザイン、画面、ソフトウェア・プログラム等の著作権その他の知的財産権は、組合またはこれに対するライセンサーに帰属します。

- 2 利用者は、本サービスの利用により得られるいかなる情報も組合の事前の書面による承諾なく、本サービスの利用以外の目的で利用、複製、編集、加工、送信、郵送又は第三者の利用に供することを禁じます。

(包括保険 WEB サービス内容等の改定)

第 11 条 組合は利用者に対する事前の通知なく、本サービスの内容について、その一部又は全部の変更、取扱いの中止、終了等を行うことができるものとし、利用者はかかる変更又は中止等がなされる場合があることを、予め承諾します。かかる変更、中止、又は終了等に起因又は関連して利用者が生じた損害等について、組合は一切責任を負いません。

(規約改正の承認)

第 12 条 組合は、利用者に事前に通知することなく本規約を任意に修正、変更又は改正(以下「改正等」といいます。)できるものとし、かかる改正等の内容が組合のホームページに掲載された後、利用者が本サービスを利用した場合は、当該利用者は当該改正等を承認したものとし、それ以後、利用者は改正後の本規約に従うものとし、かかる改正等に起因又は関連して利用者が生じた損害等について、組合は一切責任を負いません。

(損害賠償)

第 13 条 組合は、本サービスの内容、提供の中断、提供中の事故等によって、直接又は間接的に生じた利用者及び第三者の損害について、その内容、方法等の如何に拘らず賠償の責任を負わないものとし、

- 2 利用者は、本サービスの利用に基づく第三者との損害請求などの訴訟に組合を当事者等として関与させないことに同意するものとし、
- 3 利用者が本規約に違反した行為又は不正若しくは違法な行為によって他の利用者に損害を与えた場合、組合は損害賠償の責任を負わないものとし、また、利用者が組合に損害を与えた場合は、組合は当該利用者に対して損害賠償の請求ができるものとします。

(準拠法)

第 14 条 本規約の準拠法は、日本法とします。